

実技協人材育成プログラム 第1回 オンライン勉強会のご案内

開催日時：2024年3月11日（月）18:00～（60分+α）

開催形式：Zoom ミーティングを用いたオンライン

参加費：無料

参加資格：日本実験動物技術者協会 個人会員、賛助会員（1名まで）

申込先：<https://forms.office.com/r/FjZJ5QJ6K7>

申込期限：2024年3月7日（木）17:00（先着80名：定員になり次第締め切り）

実験動物技術者の思い、どう伝える？ ～サイエンスアゴラ出展を事例に～

趣旨

私たち実験動物技術者は、動物実験を通じて生命科学の発展や人間の健康を支える大切な役割を担っています。その大切な動物実験を多くの人に理解共感してもらうことは、私たちの日々の仕事への励みにもなります。しかし、動物実験について人へ語ることに、不安やためらいはないでしょうか？動物実験を“自信をもって語る”には、自身の仕事に対する動機や信念を自らに問い直すとともに、人々が気にかけている事柄を題材に、理解しやすい言葉で伝えることが重要かもしれません。

昨秋実技協は、私たちが日々対峙している「実験動物たちの現状」を少しでも人に伝えていこうと、サイエンスアゴラ（科学コミュニケーションイベント）へ『ちよっとのぞき見 私たちは人と動物のボディーガード』というタイトルで出展しました。そのイベントに携わったメンバーから、一般の方々へどのように伝えたか、どう工夫したか、そしてイベントを通じて何か変化したか等を紹介してもらいます。

先月、広報第47-1号を通じて紹介されたイベントの内容はもちろん、当日に参加協力してくださったみなさまから生の声をお聞きできればと思います。このオンライン勉強会を通して、みなさんが日頃感じている仕事への思いについて気軽に意見交換できる場になれば幸いです。

タイムテーブル

18:00～ ご挨拶と趣旨説明

18:03～ JST サイエンスアゴラ出展応募の経緯や報告など

18:15～ アゴラ参加協力者のみなさんと意見交換

※ サイエンスアゴラ参加協力者

久保田明衣、坂本雄二、谷口佳史、中野洋子、新田牧希江、野田義博、丸山滋、守屋幸治、山谷宣子、山根到、横山継育、横山政幸、わたなべちえ

※ ファシリテーター：橋本直子・渡邊利彦：人材育成・教育研修部

19:00～ 自由質疑

19:30頃 閉会

第1回目の企画となりますが、今後もこのような機会を継続的に設けたいと考えています。勉強会へのご要望やご意見等もお気軽にお寄せください。

（一社）日本実験動物技術者協会 人材育成・教育研修部 一同